1 カノコソウ末

2 生薬の性状の項を次のように改める。

3 生薬の性状 本品は暗灰褐色を呈し、やや湿った感があり、強
4 い特異なおいがあり、味は僅かに苦い。
5 本品を鏡検（5.01）するとき、でんぷん粒、これを含む柔
6 細胞の破片、道管の破片、油滴、根茎に由来する石細胞を認
7 める。道管は主として孔紋道管、網紋道管で、らせん紋道管
8 及び環紋道管を認めることがある。でんぷん粒は径10～20
9 μmの単粒及び2～4個からなる複粒で、油滴はスダンⅢ試
10 液で赤く染まる。
11
12